

部局名	上下水道局	所属名	建設課	所属長名	加藤 幹郎	電 話	483-6157
-----	-------	-----	-----	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9929		事務事業名称	配水管等布設事業						短縮コード	経常	9929	臨時	
予算区分	会計	64	水道事業会計_資本的支出	款	01	資本的支出	項	01	建設改良費	目	01	拡張工事費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		水道法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
未給水区域の解消と管網の整備を図る。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして						
地下水汚染の進行及び開発による住宅地の増加に伴う未給水地区の増大。 。						大項目（節）	04	水道						
						中 項 目	01	水道						
						小項目（施策）	01	水道の運営基盤の向上						
						細 項 目	01	安定供給の向上						
				実 施 計 画 の 計 画 事 業	4402	給水区域の拡大事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		平成23年4月 ～ 平成24年3月		計 画 事 業 費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	未給水区域(北部地区及び開発・区画整理事業に伴う住宅地)							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成22年度に実際に行ったこと： 未給水区域に配水管等の布設を 6, 9 0 0 m計画し、西八千代北部特定土地区画整理事業で 5, 4 0 0 mと局単独工事で 1, 0 8 0. 7 m、大和田駅南口土地区画整理事業関連工事で 2 7. 1 m、合計 6, 5 0 7. 8 mを布設した。							
	※平成23年度に計画していること： 未給水区域に配水管等の布設を、西八千代北部特定土地区画整理事業で 4, 2 4 9 mと局単独工事で 9 2 0 m合計 5, 1 6 9 mを計画している。							
意図 （何を狙っているのか）	市内全域において、水道による安定給水を図る。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 1 年度	2 2 年度		2 3 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	計画布設延長	m	7, 717. 57	6, 900	6, 508	5, 169	
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	未給水区域の計画布設延長	m	7, 717. 57	6, 900	6, 508	5, 169	
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	未給水区域の計画布設延長	m	7, 717. 57	6, 900	6, 508	5, 169	
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード	9929	事務事業名称	配水管等布設事業				所属名	建設課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			設計業務委託の導入により，引き続き給水区域を拡大していく。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			設計業務委託による経費の増加と成果の向上。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☒		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
未給水区域を解消し，安定給水及び生活環境の向上。									

所属長コメント	設計業務委託による事業の効率性により引き続き，給水区域を拡大し，安定給水及び生活環境の向上を図る。								
	評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			設計業務については，費用対効果を検証したうえで，事業の効率化を図ること。				
☒ 手法プロセスの改革・改善									
☐ 事業規模の拡大・縮小									
☐ 統合・役割見直し									
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									